こんにちは! 日本共産党の *好きです!憲法9条* 

ご相談はお気軽にお寄せください

2013年7月1日 №.225 T319-1112

東海村村松2401-2 toukai@oona-mieko.info 電話・ファックス 029-284-0761

## 東海第二原発の廃炉を求める全国交流集会に参加



6月29日、ワークプラザ勝田

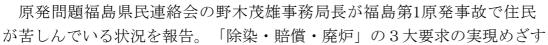
## 東海第二原発の廃炉を

in茨城

原電東海第二原発の廃炉を求める全 国交流集会が6月29日、ひたちなか市で 開かれました。原発問題全国センター (伊藤達也代表) と同集会茨城実行委 員会(田村武夫実行委員長)が共済し ました。東海第二原発の廃炉を求める 署名は約29万6千筆県に提出されていま す。「脱原発」宣言の村上達也村長が 記念講演しました。

村上村長は、「原発で栄えるのはいっとき。その後は根無し草になる」 と指摘。福島第1原発で過酷事故が起きるまで過酷事故を想定せず、事故 後も原因究明しないで再稼働を急ぐ "原子力ムラ" について「権力的な集 団。天皇制軍事警察国家のようだ」と批判しました。

村長は、憲法問題にも言及し、「自民党の人たちは『公の秩序』が優先。 基本的人権が嫌いなようだ。原発再稼働と改憲の思想の根は同じ。憲法を 変えさせてはならない」と述べました。





講演する村上村長

「オール福島」のたたかいを紹介し、運動への協力をよびかけました。(しんぶん赤旗6月30日付より) 参加者からは、「改めて原発事故のすさまじさ、恐ろしさを覚えた。どうしても東海第二は再 稼働させてはならない。福島県民連絡会のお世話になり、再度福島を訪れ学んでこよう」との声

東海村議会原特委は、6月議会に請願された「日本原子力発電株式会社東海第二発電所で過酷事 故が起きた場合において、具体的な避難計画が策定できないかぎり再稼働は認めないとする意見 書採択を求める請願書」の審査を、7月3日(水)10時~の委員会から開始します。

請願の採択に向けて全力を尽くしてまいります。

お詫び致します

が聞かれました。

29日の集会に参加していて体調不良を起こしてしまいました。 日曜版の配達が遅れま したこと心からお詫び申し上げます。